



春日小だより

令和3年1月8日
練馬区立春日小学校
校長 水 井 清
学校通信 1月号

新しい年の幕開けです

校長 水 井 清

明けまして、おめでとうございます。穏やかなお正月をご家族お揃いで健やかに過ごされたことと存じます。本年も春日小の子供たちのために職員一同全力を尽くします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

世界中の子供たちに愛され、そして私たち大人も心から楽しむことのできるディズニーランドはまさに夢の国です。ディズニーランドは創始者であるウォルト・ディズニーの「夢」そのものを形にしたもので、彼の理念がそのまま反映されています。現在では全世界において最も有名なテーマパークとなったディズニーランドですが、そこに至るまでは様々な困難があったようです。ウォルト・ディズニーは、漫画家を目指したものの仕事が少なく苦しい生活を送っていました。また、兄とともに設立した会社が倒産寸前に追い込まれるなど、数多くの困難と闘ってきました。それでも、それを乗り越えられたのは、「大人も子供も楽しめるテーマパークをつくりたい。」という夢をあきらめなかったからではないでしょうか。ウォルト・ディズニーは、夢をかなえるためには4つの「C」が大切であると述べています。Curiosity(好奇心)、Confidence(自信)、Courage(勇気)、Constancy(継続)です。中でも「一番大切なのが自信です。自分を信じること、ひとたび、こうと思ったら、盲目的に一編の疑いもなく、それにのめり込んでいくことです。」と考え、「自信」をもつことが特に大切であると説いています。残念ながら、ウォルト・ディズニーは長年の「夢」であったディズニーランドの完成を見ることなく病気で亡くなってしまいます。しかし、「ディズニーランドが完成することはありません。想像力が世の中にある限り進化し続けるでしょう。」との言葉通り、「夢」を大切にしてきた彼の姿勢がずっと受け継がれて現在に至っているからこそ、ディズニーランドが今もなお人々から愛され発展を続けているのだと思います。

「夢」をかなえることは容易なことではありません。志をもち続けることは、難しいことです。しかし、子供たちにはやっぱり夢や希望をもって歩いてほしいと強く願います。そのためにも私たち大人が、子供たちの夢をかなえるための原動力となる4つの「C」を大切に育んでいきたいと考えます。

【1月行事予定】

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	元日	17	日	
2	土		18	月	放送朝会 校内書きぞめ展始
3	日		19	火	B6時程 ユニセフ募金始
4	月	学校休務日	20	水	B5時程
5	火		21	木	
6	水		22	金	ユニセフ募金終
7	木		23	土	C4時程 土曜授業 校内書きぞめ展保護者鑑賞日 13:00～16:30
8	金	3学期始業式(ズーム) 給食始	24	日	
9	土	C4時程 土曜授業 本の探検ラリー(5年)	25	月	放送朝会 短縄週間始
10	日		26	火	
11	月	成人の日	27	水	
12	火	安全指導 委員会活動 身体測定(5・6年) パワーアップ週間始	28	木	
13	水	身体測定(3・4年)	29	金	校内書きぞめ展終
14	木	B6時程 避難訓練 身体測定(1・2年) 馬頭琴公演(2年)	30	土	
15	金	B6時程 昔遊びで遊ぼう(1年)	31	日	
16	土				

学校からのお知らせ

◇生活リズムを戻しましょう◇

本日より3学期の学校生活が始まり、子供たちの元気な声が帰ってきました。早く学校生活のリズムに戻して、学習などに集中できるようにしていきましょう。

また、うがい・手洗いの励行、マスクの着用により、新型コロナウイルス感染症・感染性胃腸炎・インフルエンザ等の予防に努めるようお願いいたします。

そして、ご家庭では、登校前のお子さんの様子をよく見てくださるようお願いいたします。

◇校内書き初め展◇

校内書き初め展

令和3年1月18日(月)～29日(金)

児童の力作を廊下壁面・掲示板等に
展示いたします。

保護者鑑賞日として、

1月23日(土)13:00～16:30までご自由に
校舎内の作品を鑑賞していただける時間を
設定いたしました。当日直接ご来校いただき、
児童の作品をぜひご覧ください。

12月の学校生活より

～4年生～

社会科見学

練馬区防災学習センターに行ってきました。はじめに、スライドを見ながら、災害に備えてどんなことをしておけばよいかなどを学びました。次に、グループごとに分かれて、起震車体験、消火器訓練、車いす誘導体験、応急救護体験の4つの体験活動を行いました。みんな真剣に取り組んでいました。



写真授業発表会

自分が撮影した写真の中から一枚を選び、それに文章と題名をつけて発表しました。読売新聞社の横山さんに教わった「具体的に書くこと」を意識して文章を書いたので、聞いていて、とても内容が分かりやすかったです。発表する態度も、聞く態度もとても立派でした。

車いす体験

3人の車いすの方と、4人の介護人の方が来てくださり、はじめに、車いすの扱い方について説明していただきました。そのあと、3つのグループに分かれて、自己紹介をしたり、車いすの方に質問をしたりしました。そして、実際に交代で車いすに乗ったり押したりする体験を行いました。また、実際に車いすの方とお話して、トイレやお風呂、寝るときや普段の生活の様子など、たくさん知ることができました。

